



尾倉中 DX 通信



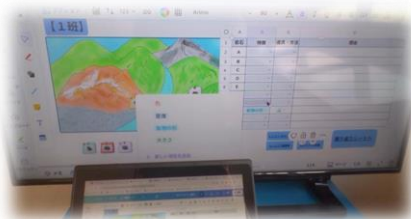
令和7年12月1日(月) Vol.6 文責:DX 主任 河野 智子

川登中・武雄中「教育リーディングDX 研究発表会視察」

11月28日(金)、佐賀の川登中と武雄中で視察をさせていただきました。

「こども、まんなか」をテーマに、「深い学び」を実現するための授業展開の工夫をされていました。通信では、川登中の理科と社会の授業の様子をお伝えします。

【理科】大地の変化 火をふく大地



「ロードマップ」により、学習の見通しをもつことができます。そして、実験をする過程では、活発な学び合いが行われていました。「なぜ」と思ったことを自分で調べたり、友達に聞いたり、先生に聞いたり、実験したり、自由に羽ばたける学びの楽しさに溢れた授業でした。また、途中で先生が、他の班の考察に質問がないか生徒に問いかけたり、それをふまえて考え直すように働きかけたりすることで、一人一人の考えが深まっている様子が見られました。

👤 授業後の生徒へのインタビュー 👤

Q:「この授業の中で一番、考えたところ、大変だったところはどこですか？」

A:「石の中身を説明すること。」←やはり、説明するには自分の理解を深める必要があります。

Q:「考える時に役に立った材料は何ですか？」

A:「石、顕微鏡、タブレットの資料、友達の意見、先生のアドバイス、教科書。」

📱 使われていたツール 📱

Google for education : 手順・スライド・スプレッドシート・資料、Canva

【社会】国の政治のしくみ



生徒が政党をつくり、それぞれの政策を掲げて演説を行い、それを聞いている生徒が質問をした上で、投票するという内容でした。別の部屋から政見放送のようにして演説を中継し、その後すぐに投票して結果が出るという、一票の責任感や重みを感じられる授業でした。

📱 使われていたツール 📱

Google for education : 手順・スプレッドシート・資料、Canva

どちらも、指導案を GoogleClassroom 「尾倉中 DX」に入れています。是非、ご覧ください。

🐇 通信では伝えきれない内容の共有を、動画も含めて、終業式の日にさせていただきます。

また、その際に、講話の内容もあわせて研修させていただきます。